

はい!よろこんで!!

2020 August vol.55 今治市倫理法人会会報

愛媛県今治市倫理法人会 (事務局) 〒793-0003 愛媛県西条市
西ひうち 6-12 TEL 0897-56-1930 FAX 0897-56-1986

母恵夢本舗の「アマビエ」生菓子。かわいくて食べるのがかわいそうだが、食べるとウマイ! 1個250円(税込)



イラスト:相原亜希子

Special Edition 「コロナ」特集

打っ手は無限!ウイズコロナ時代を生き抜く



ピンチはチャンス!
最悪を覚悟してやれることをやる

中華居酒屋りん 河野 均さん

オープンして7年になりますが、売上げがこんなに急激に落ちたのは初めてでした。コロナの影響で予約が軒並みキャンセルで、電話が鳴る度にピクピクしてました(笑)。3月は歓送迎会などの大口のキャンセルが相次いで、これは尋常じゃないと思って、最悪を覚悟してやれることはやろうと。それでテイクアウトを始めました。それまでは持ち帰って食中毒とかあったら困るし、冷めたらおいしくないだろうとテイクアウトはやっていませんでした。しかしコロナの影響が大きく、背に腹は替えられないので4月1日から始めました。

コロナ禍でもお店は閉めないと決めました。うちで生計を立てている人が2人いるし、閉めてもどこにも遊びに行けなし、できるだけ赤字を少なくするために、居酒屋をベースにランチとテイクアウトの3本柱で乗り切ろうと始めました。4月が厳しかったですね。夜の方は売上げ0の日が何日も続いたし「参ったな」と思いました。

3月末から動いて日本政策金融公庫に融資を依頼しました。コロナ感染の状況が2年続いても大丈夫な金額をお願いしたら、公庫の人が「こんなにも必要ですか?」。私の年齢から「返せるんですか?」(笑)。コロナが早く収束すればいいし、収まらなくても2年覚悟すればなんとかなると思いました。4月末には融資が決定して少し気が楽になりました。他にも県の持続化給付金も申請して認められました。

お金が大丈夫となるとポジティブに考えられます。後は赤字をどうやって少なくするか。それでテイクアウトを始めたら思いのほかオーダーが入りました。ゴールデンウィーク頃からオードブルの注文が入るようになって、それと合わせて麻婆豆腐や他の注文も増えました。ほんとピンチはチャンスです。オードブルを食べたお客様が再来店されて「オードブルが全部おいしく食べられたのは初めてです。感動しました!」と言われました。ありがたいし、やりがいもあります。

居酒屋の売上げが戻ったらテイクアウト分だけ売上げが上がるんじゃないかな。一つの壁を越えられたような気がします。コロナはまだ収束していませんが、オードブルや麻婆豆腐の容器の勉強もできたし、次の夢も描けたし、楽しんで対処できたように思います。

●オードブル
3~4人前 5,000円(税込)
5~6人前 8,000円(税込)
写真は5,000円 他に麻婆豆腐など
※要予約16時まで TEL 35-4398



昨年末、中国・武漢から始まった新型コロナウイルス感染は世界中に拡がり、世の中を一変させました。会員にコロナ対策を伺いました。

アマビエお菓子でコロナ退散!

株式会社母恵夢本舗 岡田弥栄さん

コロナの影響で観光客が激減し、各地のおみやげ屋も打撃を受け、弊社も大きな売上げ減となりました。そこで江戸時代に疫病退散に御利益があったとされる妖怪「アマビエ」をかたどった生菓子和キャラメルチョコレートを発表しました。生菓子は職人が一つ一つ手作りしています(一日100個限定)。アマビエを食べるとコロナを退散させましょう!

アマビエ/江戸時代に肥後地方(現在の熊本県)によく現れたとされる半人半魚の妖怪で、出会った人々に「疫病が流行したら私の写し絵を人々に見せなさい」と、告げたとされています。



「アマビエ」キャラメルチョコレート
8枚入り 691円(税込)

「アベノマスクが届かない」

泊郵便局局長 藤高研志

窓口シートを張ってお客様に対応しています。郵便局は会議が多いのですが、3月以降は、ほぼリモートで行っています。お客様への訪問もしていません。介護施設に入所している人から、「アベノマスクが届かない」と言われましたが、不在の家には配らないことになっています。東京の郵便局ではコロナ禍で、整理整頓をしてメルカリやヤフオクに出品する人で一時期、年末年始以上に混雑していました。

万全のコロナ対策をして バスツアー再開!

愛媛バス株式会社 安井浩記さん



バス業界はコロナ禍でほとんど仕事がない状態でした。2・3月はキャンセルが相次ぎ、4・5・6月は月に数台が動くのみ。運転手は完全自宅待機。営業はウイズコロナ対応のツアー企画や、安全への取り組みなど会議を重ねながら、空き時間で整理整頓や掃除、会社周辺の草取りなども行っていました。そして、お待たせしました!8月から四国内でのバスツアーが再開されます!

再開にあたりコロナ対策として、定期的換気や清掃・消毒、3密を避けるためお一人様で2席利用など、日本バス協会・日本旅行業協会による「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に基づいた感染防止策を行っております。家族旅や二人旅などのプランもご用意、7月からGo to キャンペーンも始まりました。皆様のご利用をお待ちしております。

Member's Introduction 会員企業様紹介

「継続は力なり」、コロナにもくじけません!

株式会社今治ホンダ 益田忠史さん

現在は通常生産に戻りましたが、5月中頃まではホンダの工場が30%の稼働率だったので、単純に納期が3倍かかる感じでした。買い控えも発生していて、車は売れないけど納期は伸びるといふ最悪のパターンが6月頃までありました。新社会人や夏のボーナス商戦もなくなりました。6月に入ってから徐々に上がっては来ていますね。来店は増えていますが即決はしない(笑)。販売の半分はN-BOXです。人気ありますね。他メーカーのタントやスペーシアといった大きな軽自動車のカテゴリーが売れ筋です。フィット(普通車)も人気です。

創業53年、父の代からです。2018年1月にバイパス沿いに移転オープンしました。今治市内にホンダの販売店が7拠点あります。愛媛県内は33拠点ですから、突出していますね。

倫理法人会は設立時から入会しています。設立総会に行った記憶はあるんですが、それ以来参加していませんでした。モーニングセミナーに参加するようになって1年半程です。幼なじみの日幸化学工業の山内君に「入らないか?」と誘われて「もう入ってる」「入っとんら来んかい」(笑)。普段でも5時半位には起きてますから、朝は苦手ではありません。出張とかがない限りは参加しています。皆さん、熱いですね(笑)。なんで朝からこんなに熱いん?と思います(笑)。



Honda Cars 今治中央 今治バイパス店



広い店内。ミニカーではありません



キッズコーナーも広い!

2003年入会 今治市八町西3-5-24 TEL 22-7111
【業務内容】新車・中古車販売、車検・点検・整備・修理、自動車損害保険代理業等



益田忠史さん

Topics トピックス しまなみで芸術を堪能!コロナ疲労を乗り越える

6月21日(日)、暑くも寒くもない梅雨空の絶好のサイクリング日和に、コロナ疲れを吹っ飛ばそうと、「ウニ井と彫刻家・宮内宏さんのアトリエツアー」へ仲間5人と行ってきました。宮内さんは世界で活躍する石の彫刻家で、6月3日の今治市倫理法人会MSでの講話を聴き、一度アトリエに伺いたいと思っていました。

10:30サンライズ糸山に集合。密を避けるため、自転車、車で分散し、11:45に大島・吉海の「ウニ井が絶品!」と評判のお店「雅(みやび)」で合流。しばし近況報告で盛り上がり、いよいよお目当ての生まれて初めてのウニ井とご対面~ん! ご飯の真真中に浮かぶ卵の黄身に、打ち寄せる瀬戸内の波のように広がるウニはまるで宝石! おごそかかつ大胆に箸でかき混ぜ口に含むと、濃厚なウニとほのかな磯の香。突然、口中に瀬戸内が広がりました。「う、うまっ!」。芸術的味とはまさにこのこと。

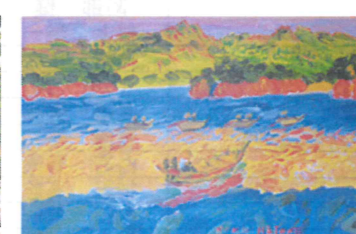
お腹を満たした後は、宮窪にある宮内さんのアトリエへ。「ポツンと一軒家」に出てきそうな山の上の石切り場にあるアトリエは壁4面のうちの1面の壁がない! 玄関もない! ので眼下に広がるしまなみは絶景! 宮内さんのおしゃべりの合間に、木立から響くウグイスやホトギスなどの鳥のさえずりと瀬戸を横切る船の音の共演。



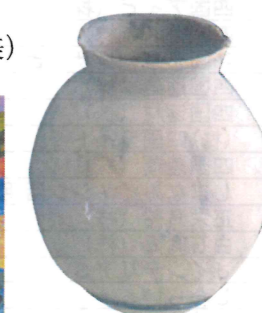
ウニ井



宮内さんのアトリエ。壁も玄関もない!



野間仁根さんの油絵



村上ジョージさん発見の土器とバラアイス



周りの石の彫刻とまるでオーケストラのような環境の芸術に包まれ、あっという間に時間が経ちました。

帰途の途中、バラ公園にある野間仁根バラのミュージアムで、「野間仁根バラ展」を鑑賞。野間さんは、吉海町出身の画家(1901~1979)で、印象派や野獣派につながるカラフルな色彩でバラや瀬戸内の風景、昆虫、動物との演奏会など幻想的な作品を数多く残されています。が、私は知りませんでした...

同館には郷土出身のお笑いタレント・村上ジョージさんが小学生の時、浜で石投げをしていて発見した弥生式土器(「なんでも鑑定団」に出品され70万円!の評価額)も展示されていました。私は興味がないので隣の売店でバラのアイスクリームをいただきました。「う、うまっ!」。芸術もいいけどアイスもね。

その後は新緑の風に吹かれながら、16:30サンライズ糸山に到着。お腹と心が満たされて「明日から、またがんばろう!」と思いました。心地よい疲れとともに、「コロナ禍の中でも、日常はいろいろ工夫しながら取り戻せるな」と感じた一日でした。「打っ手は無限!」「花より団子!」ですね。(研修副委員長 砂田真裕美)